

災害対策基本法施行令等の一部を改正する政令要綱

第一 災害対策基本法施行令の一部改正

- 一 災害対策基本法第五十条第二項の規定により災害応急対策を実施しなければならない者の車両に係る災害対策基本法施行令第三十三条第一項の確認については、当該車両の使用者の申出により、災害が発生し、又は正に発生しようとしている時より前においても行うことができるものとする。

(第三十三条第二項関係)

- 二 その他所要の改正をするものとする。

第二 大規模地震対策特別措置法施行令の一部改正

- 一 大規模地震対策特別措置法第二十一条第二項の規定により地震防災応急対策を実施しなければならない者の車両に係る大規模地震対策特別措置法施行令第十二条第一項の確認については、当該車両の使用者の申出により、警戒宣言が発せられる時より前においても行うことができるものとする。

(第十二条第二項関係)

- 二 その他所要の改正をするものとする。

第三 スパイクタイヤ粉じんの発生の防止に関する法律施行令の一部改正

一 スパイクタイヤの使用が禁止されない自動車に、第一の一による確認を受けた自動車等を追加するものとする。

(第二条第四号関係)

二 その他所要の改正をするものとする。

第四 原子力災害対策特別措置法施行令の一部改正

原子力災害対策特別措置法施行令について所要の改正を行うものとする。

(第八条第一項関係)

第五 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律施行令の一部改正

武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律施行令について所要の改正を行うものとする。

(第三十九条関係)

第六 施行期日

この政令は、令和五年九月一日から施行するものとする。

(附則関係)